



2024年10月13日  
10月第二主日礼拝式  
〈千葉宣教区 講壇交換礼拝〉

## 22 聖なる聖なる万軍の主

1. 聖なる聖なる ばんぐんの主よ  
み前にさんびをささげます  
父子 聖霊の ひとりのかみ  
ちからみちる つよい主に
2. 聖なる聖なる えいこうの主よ  
けがれたものにはかくされて  
見ることさえも できませんが  
あなたこそ きよい神

【次】

# 22聖なる聖なる万軍の主

3. 聖なる聖なる ぜんのうの主よ  
あなたの恵みとみちからを  
すべてのものは 声をあわせ  
ほめたたえ 歌います

# 85 神の国と神の義

神の国と神の義を

まず求めなさい

そうすればみな与えられる

ハレル ハレルヤ

新聖歌325番 「歌いつつ歩まん」

1 主にすがるわれに 悩みはなし

十字架のみもとに 荷をおろせば

\* 歌いつつ歩まん ハレルヤ！ ハレルヤ！

歌いつつ歩まん この世(よ)の旅路(たびじ)を

2 恐れは変わりて 祈りとなり

なげきは変わりて 歌となりぬ \* (くりかえし)

3 主はいとやさしく われと語り

とぼしき時には 満たしたもう \* (くりかえし)

4 主のみ約束に 変わりはない

みもとに行くまで ささえたまわん \* (くりかえし)

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌266番 「罪咎(とが)を赦され」

1 罪 咎(とが)を赦され 神の子となりたる

わが魂(たま)の喜び 比べうるものなし

\* 日もすから証しせん 夜(よ)もすから主をほめん

「み救いは妙(たえ)なり み救いは奇(くす)し」と

2 主に全(また)くしたがい 安き得(え)し わが身に

あまつ家(や)の歌声 響き来る 心地(こち)す

\* (くりかえし)

3 主のものとせられし わが身こそ幸(さち)なれ

感謝なき日はなく 賛美なき夜(よ)はなし

\* (くりかえし)

アーメン

# 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン